

光・赤外線天文学大学間連携事業 <https://oister.kwasan.kyoto-u.ac.jp/>
OISTER (Optical and Infrared Synergetic Telescopes for Education and Research)

- 第2期(2017年度～2021年度)の国立天文台プロジェクト評価終了
概ね良い評価(特に教育面)だったが、これからの発展に向けての課題の指摘があった。今後取り組んでいく。
- 第3期発足(2022年4月～)
時間軸天文学(Time Domain Astronomy)の研究、教育活動を通して、新たな知見を得ると共に未来を担う若手研究人材の育成に貢献する。
- 参加機関
国立天文台、北海道大学、埼玉大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、兵庫県立大学、広島大学、鹿児島大学
- 2021年度の活動報告
 - ToO観測：13件(超新星、NEO、StarLink衛星、矮新星、IceCubeニュートリノイベント、FRB)
 - OISTERのデータを使った論文出版：査読有4本(恒星スーパーフレア2本、超新星、矮新星)
 - OISTER WS(2021/11/24-26; オンライン開催)
 - OISTER White Paper 作成
 - 短期滞在実習(2件; 埼玉大院生→ぐんま天文台(装置開発), 埼玉大院生→兵庫県立大(測光観測))
 - IRAF講習会(計4回; オンライン開催)撮像データの一次処理から開口測光まで
 - 談話会4回
 - ✓ 第1回(2021/4/23)磯貝桂介氏(京都大学/東京大学)「激変星概論と最近の観測ターゲット」
 - ✓ 第2回(2021/8/26)河合誠之氏(東京工業大学)「X線連星入門」
 - ✓ 第3回(2021/10/1)高橋幸弘氏(北海道大学)「惑星におけるストームと雷放電活動」
 - ✓ 第4回(2022/1/7)田中雅臣氏(東北大学)「重力波天体からの電磁波放射: 理論と観測の現状」